

平成26年度 学校経営計画書

学校番号	42	学校名	静岡県立静岡東高等学校	校長名	平井はる美
------	----	-----	-------------	-----	-------

1 目指す学校像

(1) 教育目標

ア 教育方針 学業と人間形成の両面において、生徒一人ひとりを大切に育てる

イ 生徒実行目標 自分に負けるな

ウ 教育重点目標

(ア) 時代や社会の変化に応じて教育環境を整え、生徒・保護者・地域から「生徒を伸ばす進学校」として常に信頼される学校を目指す。

(イ) 創立以来の自主・自律の精神を継承し、授業・部活動・学校行事等の様々な教育活動において、生徒個々の主体的に学び粘り強く努力する姿勢、集団内における思いやりの心やリーダー性、豊かな人間性を育成する。

(ウ) 生徒の可能性を広げて確固たる志を育て、生涯にわたって自己実現を目指しながら、我国及び国際社会の発展に貢献できる人材を育成する。

(2) 目標具現化の柱

ア 生徒の学力を分析しながら組織的な授業改善に取り組むとともに、土曜授業・週末課題・学年週テスト・補習等をとおして生徒の学習習慣を確立させ、生徒一人ひとりの学力の保証と伸長に努める。

イ 外部人材の活用や高大連携をとおして、大学の専門性や高度な理系教育への興味づけを図り、高い志に向けた進路目標に挑戦しようとする意欲を育てる。

ウ 授業・部活動・自主学習の生活サイクルや学校行事の中で、目標に向けて自己コントロールする力や主体的な行動力、グローバル化へ対応する力等を養い、心身のバランスのとれた成長を促す。

エ 災害・事故・病気等から積極的に命を守り、集団内で自他の存在を大切にすることを身につけさせる。

オ 広報活動を充実させ、地域の中学校や県民に対して本校の教育内容や教育成果についての周知を図る。

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記入）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	授業改善と 学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・学力を伸ばす授業についての職員研修 ・生徒による授業評価 ・先進校への教員の訪問研修 ・土曜授業による授業時間の確保 ・土曜授業公欠生徒へのフォロー ・職員会議での模試の分析と対応策の協議 ・学力に合わせた週末課題と補習授業 ・基礎力を伸ばす学年週テスト ・自習室の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員による学期1回以上の授業参観率 100% ・生徒による授業評価向上率 70%以上 ・教員の先進校訪問人数 4人以上 	研修
		<ul style="list-style-type: none"> ・土曜授業 14日 ・土曜授業のフォロー 希望者の100% 	教務	
		<ul style="list-style-type: none"> ・1・2年家庭学習時間1日平均 2時間以上 ・職員会議での模試の分析回数 3回以上 ・1・2年11月進研模試偏差値平均 55以上 ・センター試験得点平均 全国平均+5%以上 	進路	

イ	志の育成と 進路目標への 挑戦	・担任・学年によるきめ細かな進路指導	・面談週間回数 年5回以上	教務
		・県内国公立大学高大連携専門教養講座	・専門教養講座による単位取得生徒数 5人以上	
		・進路シラバスの改善	・国公立大学現役合格率 55%以上	
		・1学年キャリア講座による職業観の育成	・センター試験5教科受験率 70%以上	
		・2学年全員の大学訪問による大学研究	・キャリア講座生徒満足度 80%以上	
		・受験産業による進路講話	・外部人材の活用人数 15人以上	
		・全校生徒対象キャリア講演会	・キャリア講演会生徒満足度 80%以上	進路
		・東京大学生物生産工学センター見学会	・東京大学訪問生徒数 40人程度	
		・ハイレベル模試への挑戦	・1・2年ハイレベル模試受験者数 30人以上	
		・スタディサポートの活用	・進路検討会を経た面談回数 2回以上	
		・綿密な進路検討会	・受験産業による講話回数 学年各1回以上	
		・読書による知識や視野の広がり	・図書館の貸出本冊数 1,800冊以上	図書
		・理系生徒静岡大学理学部での実習体験	・静岡理学部での実習体験参加者数 20人以上	※1
ウ	教育活動と おとした能力や 特性の育成	・基本的な生活習慣の確立	・遅刻生徒数1日平均 7人以下	教務
		・生徒全員の部活動所属	・生徒部活動加入率 100%	
		・週1日以上部活動休業日	・運動部活動県大会出場率 100%	
		・台湾の高校生との国際交流	・週1日以上部活動休業実施率 100%	生徒
		・全校生徒対象の文化教室	・東海大会以上への出場部活動数 4部活以上	
		・海外への修学旅行準備	・文化教室生徒満足度 70%以上	図書
		・長期休業中の英・米講師による生徒英語 研修(夏季休業中と春季休業中に計6日)	・台湾への修学旅行参加予定者 40人程度	1学年
			・生徒英語研修の参加者計 40人以上	※2
エ	命を守る教 育の推進	・災害への危機管理	・防災訓練実施回数 3回以上	総務
		・職員・生徒・保護者による街頭交通指導	・重大な生徒交通事故件数 0件	
		・交通指導員による交通教室	・組織的な街頭指導回数 3回以上	生徒
		・心の教育学級懇談会	・心の教育学級懇談会学級実施率 100%	
		・教育相談機能の充実	・教育相談での問題改善率 90%以上	教育相談
		・健康講座・薬学講座・AED講習	・生徒検診治療率 100%	
		・熱中症やウイルス性疾患への組織的対応	・ウイルス性疾患による学級閉鎖件数 0件	保健
		・危機管理マニュアルの実践	・体罰・いじめの発生件数 0件	※3
オ	広報活動の 充実	・土曜日の学校公開・部活動公開	・土曜日の学校公開回数 9回	※4
		・組織的な中学校訪問	・公開授業の参加者数計 1,200人以上	
		・新聞による学校PR	・訪問中学校数 25校以上	※4
		・HPによる学校PR	・新聞記事掲載回数 10回以上	総務
		・明るく親切的窓口対応	・HP更新回数 週5回以上	情報管理
		・本館外壁塗装工事等による環境改善	・事務室窓口へのクレーム件数 0件	事務室

※1：理系高大連携推進委員会、 ※2：国際理解教育推進委員会

※3：いじめ防止対策委員会、 ※4：運営委員会